

令和5年度みえの学力向上県民運動推進会議 事項書

令和6年1月31日(水) 14時30分から16時まで

J A三重ビル本館5階 大会議室

1 教育長あいさつ

2 報告

- ・これまでの主な取組の成果と課題(総括)

3 協議

- ・みえの学力向上県民運動 基本方針(案)について

4 諸連絡

- ・今後について

【配付資料】

- ・座席表・みえの学力向上県民運動推進会議 委員名簿
- ・【資料1】これまでの主な取組の成果と課題(総括)
- ・【資料2】令和5年度みえの学力向上県民運動推進会議の論点
- ・【資料3-1】みえの学力向上県民運動 基本方針(案)
- ・【資料3-2】みえの学力向上県民運動 基本方針(令和2年11月改訂)
- ・【参考資料】みえの子どもたちの学力・学習の状況(全国学力・学習状況調査の結果の抜粋)

みえの学力向上県民運動推進会議 委員名簿

令和5年度

	ふりがな 名前	区分	所属・職名
委員	あきやま のりこ 秋山 則子	子育て支援団体関係者	NPO 法人三重みなみ子どもネットワーク 理事長
	あんどう だいさく 安藤 大作	社会教育関係者	株式会社安藤塾 代表取締役
	いとう のぶなり 伊藤 信成	学識経験者	国立大学法人三重大学 教育学部長
	おかじま くみこ 岡島 久美子	社会教育関係者	特定非営利活動法人まなびの広場 理事長
	かいの せしげる 貝ノ瀬 滋	学校教育関係者	文部科学省初等中等教育局 視学委員 東京都三鷹市 教育長
	たにぐち しゅういち 谷口 修一	学校教育関係者	伊賀市教育委員会 教育長
	はぎの しんじ 萩野 慎二	企業関係者 (科学技術関係分野)	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 チーフエンジニア室 参事
	ひらいわ くによす 平岩 国泰	教育NPO関係者	放課後NPOアフタースクール 代表理事
	ますだ よしあき 増田 喜昭	企業関係者 (読書関係分野)	子どもの本専門店「メリーゴーランド」 店主
	もりやま たかひろ 森山 隆弘	学校教育関係者	三重県立松阪高等学校 校長
よしだ あきひろ 吉田 明弘	学識経験者	皇學館大学教育学部 准教授	

(五十音順、敬称略 計11名)

これまでの主な取組の成果と課題（総括）

子どもたちが学ぶ楽しさ・わかる喜びを実感しながら学び、豊かな未来を創っていく力を身につけていけるよう、「主体的・協働的に学び行動する意欲」の育成、「学びと育ちの環境づくり」、「読書をとおした学び」の推進を3つの柱とし、「みえの学力向上県民運動」の取組を進めてきました。

1 子どもたちの学力・学習の状況（令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から）

（1）教科に関する調査

ア 平均正答率

- ・全国平均を上回った教科が小中学校合わせた5教科中1教科（中学校数学）でした。小学校では全国平均との差が僅差となり、改善傾向にあります。
- ・国語では小中学校とも、自分の考えや文章から分かったことをまとめる問題への改善が図られてきていますが、文脈に即して正しく漢字を使うなどの知識・技能の定着に課題がみられました。
- ・小学校算数では「高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を記述する」問題等、引き続き、図形に課題がみられました。

*新型コロナウイルス感染症にかかる児童生徒への影響について、国の分析では、「臨時休業期間の長さ」と各教科の平均正答率の間には、全体で見ると相関はみられなかった」とされています。

イ 平均無解答率

- ・本年度、全教科（小学校国語、算数、中学校国語、数学、英語）で全国より良好となりました。平成31年度から良好な状況を維持しています。

*無解答率：本県では、子どもたちが諦めずに粘り強く問題に取り組んだ指標としている。

（2）児童生徒質問紙調査

- ・「自分にはよいところがある」における肯定的な回答の割合は、昨年度を上回っており、「人の役に立つ人間になりたい」における肯定的な回答の割合も、9割を超える状況です。
- ・学習時間や読書時間が依然として短い状況が続いています。
- ・平日の学習時間は、コロナ禍前と比べ、小学生で減少し、中学生はほぼ同水準になっています。また、テレビゲーム等の使用時間は、小学生、中学生とも増加しています。
- ・「今住んでいる地域の行事に参加している」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」における肯定的な回答の割合は、全国平均を大きく上回っています。

2 令和2年度から令和5年度 of 取組

(1)「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます

①学力を育成する取組

ア 主な内容

- ・学習指導要領の趣旨が各学校において実現されるよう周知・啓発。
- ・各学校における学力向上の取組が計画的に進むよう、市町が作成する「学力向上アクションプラン」に基づいた取組について意見交換を行い、各学校での確実な学習内容の理解・定着を図る仕組みづくりを推進。
- ・効果的な少人数指導（国語のティーム・ティーチング及び算数・数学の習熟度別指導）を推進するため、指導主事や学力向上アドバイザーが少人数指導推進校を計画的に訪問して授業への指導・助言とともに校長と懇談。

イ 成果

- ・小中学校等の校長を対象に実施した研修会において、講師を招聘し、学習指導要領等の理念の実現に向け、児童生徒の姿や地域の実情をふまえたカリキュラム・マネジメント等について周知。
- ・市町や学校の開催する研修会等で、指導主事が授業改善に係る指導・助言をする機会の増加。
- ・みえスタディ・チェックの「割合」「一次関数」「図形」に関する設問では、推進校は推進校以外の学校と比較すると、改善が顕著。
- ・推進校の児童を対象としたアンケートでは、「算数の勉強は好きだ」「算数の勉強は大切だ」「算数の授業の内容はよく分かる」と肯定的に回答した児童の割合が増加傾向。

ウ 課題

- ・市町や学校の実態に応じた指導・助言や資料の作成等、さらなる工夫が必要。
- ・各学校の実態に応じた授業改善や学習内容の理解・定着を図る取組が、組織的・計画的に推進されるよう、引き続き支援が必要。

(2)「学びと育ちの環境づくり」を進めます

①学習習慣・読書習慣等の確立に向けた取組

ア 主な内容

- ・子どもたちが主体的に学習習慣・読書習慣等を改善するため、1人1台端末等を活用。各市町、学校の実状に応じた主体的な取組を促進。

イ 成果

- ・「生活習慣・読書習慣チェックシート」をデジタル化し、1人1台端末からCBTシステムで回答、集計できるシステムに更新。
- ・地域で開催される講演会等へみえの学力向上県民運動推進会議委員を講師として派遣し、みえの学力向上県民運動の取組を周知・啓発。

ウ 課題

- ・家庭でのスクリーンタイムを減らし、学習時間や読書時間を増やすなど、学習習慣等の改善が必要。

②家庭教育を応援する取組

ア 主な内容

- ・「みえ家庭教育応援プラン」に基づき、家庭教育の充実に向けて、家庭教育に関する理解や家庭で取り組むコンテンツ等を普及・啓発。
- ・コロナ禍における、子どもたちの運動不足やストレスの解消と、知的好奇心や感性を豊かに育み自己肯定感の向上が期待される「野外体験保育」を普及。
- ・自然保育が子どもの育ちを豊かにすることを幅広く共有することなどを目的として、「みえ自然保育協議会」を設立（令和5年9月）。

イ 成果

- ・妊娠期から学齢期の子を持つ親同士が子育てに関するテーマをもとに、悩みや思いを語り合い、学ぶことができるよう、ワークショップ「みえの親スマイルワーク」を開催。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を含め、家庭を取り巻く環境の変化をふまえて、「みえ家庭教育応援プラン」を改定に向けて検討。
- ・野外体験保育に取り組もうとする施設に対するアドバイザー派遣や、野外体験保育の理解を深め、推進する人材を育成する事例研究会を実施。

ウ 課題

- ・市町で「みえの親スマイルワーク」を実施できるよう、市町の子育て支援センターの職員を対象に、ファシリテーターの養成が必要。
- ・三重の教育等に関する施策を推進するために策定した「三重県教育施策大綱」の改定をふまえるとともに、子どもや子育て家庭を取り巻く環境変化を勘案のうえ、「みえ家庭教育応援プラン」の改定が必要。

③地域による学習支援や居場所づくりの取組

ア 主な内容

- ・地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進。
- ・「地域とともにある学校づくりサポーター」を派遣するなど、小中学校でコミュニティ・スクール（以下、CS）を中心とし、地域と一体となって進める特色ある学校づくりの仕組みの導入を促進。
- ・子どもたちに対する学習支援が一層充実するよう、地域の方々の協力による学習支援活動（地域未来塾）を支援。

イ 成果

- ・地域の方々に見守りによる安全安心な学校生活の中での学習の実施。
- ・校内外における学習ボランティアの支援により、自尊感情や自己肯定感が高まるとともに、学習意欲や学力が向上。
- ・地域の方々の参画により、体験活動の質が高まったり、教職員の時間的・精神的余裕をつくったりすることへの寄与。

ウ 課題

- ・地域住民等が学校運営や教育活動に参画・協働する仕組みを一層拡充することが必要。
- ・子どもたちへの学習支援活動の質的向上に向け、学習支援活動及び体験活動の好事例を市町と共有していくことが必要。

④ICTの活用に係る取組

ア 主な内容

- ・学校のICT環境整備や端末の効果的な利活用について支援するアドバイザー等を、市町の要望に応じて派遣。「ICT機器を活用した教育実践交流会」を実施。
- ・みえスタディ・チェックを1人1台端末を用いて解答するCBTで実施。正解・不正解に応じた関連問題を1人1台端末に提供。みえスタディ・チェックの実施にあわせて、学習や生活等に関する質問を実施。

イ 成果

- ・アドバイザー派遣や教育実践交流会の開催を通じて、授業改善を目的にしたICT活用の手法やその重要性等について、教職員の理解が促進。
- ・みえスタディ・チェックの結果を分析し、課題の改善に向けた、早い段階からの取組が増加。

ウ 課題

- ・ICTを効果的に用いた子どもたちの学びの充実に向けた「指導面の支援」がさらに必要。
- ・みえスタディ・チェックを活用した授業改善や個に応じた指導等、組織的・計画的なPDCAサイクルを確立している学校の拡大。
- ・CBTシステムで提供している学習コンテンツの活用方法の工夫を周知し、子どもたちの自律した学習につなげていくことが必要。

(3)「読書をととした学び」を進めます

①読書習慣を身につけるための取組

ア 主な内容

- ・第四次三重県子ども読書活動推進計画(令和2年度から令和6年度まで)に基づき、家読(うちどく)の普及・啓発を図り、家庭における読書活動を推進。
- ・学校でのビブリオバトルの普及を図るとともに、中学生を対象としたビブリオバトルの大会を開催。
- ・モデル地域の小学校・中学校に学校図書館活用アドバイザーを派遣。学校図書館や校内の読書活動の活性化に向けた取組を実施。優良事例を各市町へ共有し、読書活動の横展開を推進。

イ 成果

- ・「子どもの発達段階に応じた読書活動実践フォーラム」の開催を通じて、発達段階に応じた読書活動を推進。アンケート結果では、「今後の活動に活かせる・活かそう」との回答が92.6%(令和4年度)。
- ・小学生390人(2校)と教職員43人(2市教職員研修)が、ビブリオバトルの普及を目的としたデモンストレーションを体験するとともに、中学生13名(9校)が、ビブリオバトル全国大会につながる県大会に参加(令和5年度)。
- ・モデル地域の小学校で本の貸出冊数が増加。

ウ 課題

- ・幼児期の読み聞かせや読書の重要性について、保護者等が理解を深め、子どもとともに家庭で本を楽しめるよう、さらなる情報提供や普及啓発が必要。
- ・社会全体で、子どもの発達段階に応じた読書活動や読書習慣づくりを推進するネットワークの構築が必要。
- ・モデル地域の取組が広く普及するよう、各取組の交流等を実施することが必要。

3 今後の方向性

これまでの効果的な取組を継続するとともに、新たに以下の取組を行い、「みえの学力向上県民運動」を推進します。

(1) 自己肯定感を涵養する教育の推進

①子どもたちの自己肯定感を育む授業づくり支援

- ・モデル校を指定し、校内研修等への講師招聘、研修主事等による指導・支援。
- ・報告会を実施し、県内学校にモデル校の効果的な授業づくり等を周知。

②自己肯定感を涵養する教育を推進する研修の実施

- ・教職員やすべての公立学校長等を対象に、自己肯定感の涵養をテーマとした講演会等を実施。

(2) 子どもたちの学びを支える教員の資質向上

①新規採用者のスタート支援

- ・新規採用者の日頃の悩みや不安感を解消するための研修を実施。

②若手教員等の授業力向上

- ・経験豊かな教員の大量退職と若手教員の増加により、校内での若手教員の育成力が低下しているため、若手教員が多く在籍する学校をモデル校に指定し、授業力向上アドバイザーを派遣し、若手教員等の授業改善や校内研修へ指導・助言。
- ・複数のモデル校が提案授業を行い、協議する研修会を実施し、学校の垣根を越えて学び合う機会を創出。

(3) 読書活動の一層の推進

- ・子どもと本をつなぐ、保護者、図書館司書、読書ボランティア、企業、団体、教員などの多様な主体が、社会全体で読書環境を整備することで、子どもの読書活動と読書習慣づくりを推進。

【参考】

1 これまでの主な取組及び成果

(1) ファーストステージ（平成 24 年度から平成 27 年度まで）

「みえの学力向上県民運動」基本方針に基づき、平成 24 年度から 4 年間、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの学力を育む取組を進めてきました。

① 成果

- ・「平成 27 年度全国学力・学習状況調査」の結果は、全国の平均正答率には及ばなかったものの、10 教科中 9 教科で全国の平均正答率との差が前回より縮まり、小中学校ともに改善の兆しが見られました。
また、無解答率の状況についても、全国の平均無解答率との差が、小学校・中学校の全教科で大幅に改善しました。
- ・選択と集中を図り、学校が何をするかを明確にしたことにより、校長のリーダーシップによる組織的・継続的な取組に一定の改善が見られました。
- ・主体的な学習（計画的な学習、予習、復習）を行っている児童生徒の割合が増加し、家庭での過ごし方に改善が見られました。
- ・コミュニティ・スクールや学校支援地域本部などがつくられ、地域が積極的に学校に関わることにより、子どもたちの学力の向上が図られています。

② 課題

- ・学校での組織的な取組について、今後、質、量の充実を図っていく必要があります。
- ・基本的な生活習慣や読書習慣、学習時間に改善が見られませんでした。スマホの使用時間等が家庭での学習時間にも影響していると考えられます。家庭に対する働きかけが不十分でした。
- ・県民への周知・啓発不足から、県民総参加で取り組む機運の醸成までには至りませんでした。

(2) セカンドステージ（平成 28 年度から平成 31 年度まで）

① 学校における授業改善等の取組の「深まり」について

これまで子どもたち一人ひとりに確かな学力を育むために、全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェック等を活用して課題を把握するとともに、子どもたちがどれだけできるようになったかを確認し、改善につなげる取組を進めてきました。

ア 成果

- ・児童生徒質問紙調査では、「最後まで解答を書こうと努力している」「授業の内容がよくわかる」等の質問に肯定的に回答している子どもの割合が増えていることから、子どもたちの「わかった」が「やる気」を生み、最後まで粘り強く取り組む姿につながっています。
- ・このことは、各学校において学習指導要領の趣旨をふまえた授業改善の取組や、子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導を進めてきたことによるものと考えています。

イ 課題

- ・校長のリーダーシップのもと、全校体制で「学習の理解と定着」を図る取組が年間を通じて計画的に進められている学校では、その多くで改善が見られます。一方、取組が進められているものの、年間の改善サイクルが確立していなかったり、一部の学年のみの取組にとどまっていたりする学校では、改善が進みにくい状況にあります。

- ・経年的な課題である文章を正しく読み、書かれている内容を理解し、イメージする力や、自分の考えを書くことなどについては、改善が図られていない状況がみられます。

② 家庭・地域における取組の「広がり」について

ア 成果

- ・平日1時間以上学習している割合は小中学生ともに増加傾向にあります。
- ・家庭・地域との関わりにおいても地域行事に参加していると肯定的に回答した割合は小中学生ともに増加傾向にあり、全国平均を上回る状況が続いています。
- ・加えて、学校が、家庭や地域との連携・協働しながらよりよい環境づくりをすすめるためのコミュニティ・スクールの導入や学校支援地域本部（地域未来塾を含む）の設置も増加傾向にあります。これらは、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの学びと育ちを支える体制が整いつつあるものと考えます。

イ 課題

- ・ゲームやスマートフォンの使用時間については、「3時間以上使用している（平日）」と回答している割合が全国平均を上回る状況が続いています。
- ・「学習習慣」（平日1時間以上学習している子どもの割合）については、本県の状況として改善が図られていますが、依然として小中学生ともに全国平均を下回っている状況です。
- ・「家で、学校の授業の復習をしている」との質問の肯定的な回答割合は、小中学生ともに全国平均を下回る状況が続いています。家庭学習においても、学習内容の定着を図る取組を進めていく必要があります。
- ・「10分以上読書をしている（平日）」と回答している割合が小中学生ともに全国平均を下回り、中学生は本年度、最も低い状況です。合わせて、「読書を全くしない（平日）」と回答している割合は、小中学生ともに、全国平均より高い状況が続いています。特に、中学生の不読率は、全国差で比べると、平成31年度が最も高い状況です。

（3）令和4年度みえの学力向上県民運動推進会議（書面）でいただいた主な意見

- ・小学生の放課後子ども教室・放課後児童クラブの時間が充実すれば、ゲームや動画からその分遠ざかることができる。外で遊ぶ時間の確保は子どもの心身の発達や健全な生活習慣の確立に重要であることが指摘されている。放課後に充実した時間を過ごし、心も体も開放することで満足し、家では落ち着いて学習に取り組むリズムが生まれることが理想形である。
- ・授業改善は、授業研究と忌憚のない意見交換の積み重ねが必要である。市町が主体的に各教師に指導できる体制を強化すべきで、かつての教育事務所の復活もあり得る。
- ・学力向上はワークシート等のようなツールを作成しても、現場の教師の適切な指導と個別の子どもへのケア、励ましの積み重ねがなければ実を結ばない。
- ・県が授業改善の研究校指定だけでなく、グループ研究や個人研究も奨励し、補助金を付け、研究指導と発表をさせることも良い。
- ・自己有用感の醸成のために、総合的な学習の時間で行われるキャリア教育は奉仕活動などにも取り組み、感謝される機会を増やして自己有用感を上げることが必要である。子どもたちの心を元気にしていく取組の追加が必要と考える。

令和5年度みえの学力向上県民運動推進会議の論点

【協議事項】

みえの学力向上県民運動 基本方針（案）について

【論点】

これまでの取組の成果と課題をふまえた「みえの学力向上県民運動 基本方針（案）」について、協議いただきたい。

<取組の視点>

1. 「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます
2. 「学びと育ちの環境づくり」を進めます
3. 「読書をとおした学び」を進めます

みえの学力向上県民運動 基本方針(案)

令和6年1月改訂

三重県・三重県教育委員会

<基本理念>

人口減少や高齢化、グローバル化がこれまで以上に進み、また、超スマート社会が急速に進展する中で、「変動性、不確実性、複雑性、曖昧性」を特徴とする、将来予測の困難な時代が到来しようとしています。次代を担う三重の子どもたちには、社会全体のウェルビーイング*の実現に向け、自ら課題解決について考え、他者との絆を大切にしながら、持続可能で豊かな未来を切り拓いていく力や、主体的に学び、困難を乗り越え、自信と高い志を備えた、責任ある行動を取る力が求められています。

子どもたちは、一人ひとりかけがえのない存在であり、生まれながらにして豊かに育つための権利があります。子どもたちには自ら育つ力と多くの可能性があり、一人ひとりが力を発揮し、心身ともに健やかで豊かに育つことができる社会をつくっていく必要があります。

このため、一人ひとりの学びを支えていくという認識を学校・家庭・地域等が共有し、相互に連携・協力しながら、子どもたちが学ぶ楽しさやわかる喜びを実感できるよう、社会総がかりで取り組んでいきます。

<取組の視点> みえの学力向上県民運動は、次の3点を取組の視点として進めます。

1. 「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます

- ・子どもたちの学力の育成にあたっては、学習指導要領をふまえ、「何を理解しているか・何ができるか」（知識及び技能）、「理解していること・できることをどう使うか」（思考力、判断力、表現力等）、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」（学びに向かう力、人間性等）といった視点を重視し、総合的に捉えていく必要があります。
- ・これらの資質・能力をバランスよく育成するため、学校では、協働的な学びや個に応じた学びの充実を図ります。子どもたちが日々の学習と実生活や自分の将来との関係に意義を見いだしたり、課題の発見と解決に向けて、他者と協働し、自らの考えを広げ深めたりするなどのプロセスを大切に授業改善や、子どもたち一人ひとりの状況に応じたきめ細かな取組を進めます。
- ・子どもたちが自ら定める目標に向けて必要な学習内容や方法を決定し、学習状況等を振り返りながら、必要に応じて改善を行い、学び続けていく「自律した学習者」を育成します。

2. 「学びと育ちの環境づくり」を進めます

- ・子どもたちが、学校・家庭・地域でのさまざまな学びの場をとおして、「わかった！できた！」という達成感を積み重ね、自己肯定感を高めることができるよう、多くの大人が子どもたちに関わり、励ましながら、子どもたちの学びと育ちを支えることが大切です。
- ・家庭では、テレビやゲーム機、スマートフォン等の画面を見る時間について話し合っ
てルールを決めて守ったり、学習時間等を確保したりするなどの自己管理能力を育て、
学習習慣等を確立します。
- ・社会全体で「教育の原点」である家庭教育を応援するため、地域のさまざまな主体が
連携し、地域の多様な資源を最大限生かして地域で支える体制づくりを進め、保護者
等や子どもの学びを支えながら家庭教育の支援の充実を図ります。

3. 「読書をとおした学び」を進めます

- ・子どもたちは、「読書」を通じて、新しい世界を知り、感動し、自分なりの考えを持つことができるようになります。読書経験を積み重ねていく中で、感性を磨き、判断力を伸ばし、表現力等を高めるとともに、コミュニケーション能力の基礎を築いていきます。また、多くの知識を得たり多様な文化に触れたりすることにより、生涯にわたって自発的に学習する習慣を身につけていきます。
- ・そのため、発達段階に応じて読書習慣を身につけることができる取組や、学校・家庭・地域のそれぞれの役割に応じて読書を行う環境の整備、読書をする機会の提供、読書活動の啓発等、子どもたちの生涯にわたる読書習慣を確立するための取組を進めます。

*ウェルビーイング（Well-being）とは身体的・精神的・社会的によい状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むものです。また、個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的によい状態であることを含む包括的な概念です。ウェルビーイングの捉え方は国や地域の文化的・社会的背景により異なりうるものであり、一人ひとりの置かれた状況によっても多様なウェルビーイングの求め方があり得ます。

みえの学力向上県民運動 基本方針

令和2年11月改訂

三重県・三重県教育委員会

＜基本理念＞

急速な技術革新やグローバル化、新型コロナウイルスのような新たな感染症への対応など、将来の予測が難しい社会にあって、次世代を担う子どもたちには、想定外のことと向き合うことを恐れず、自分で課題を見つけ、挑戦していく力、他者と協働しながら課題を乗り越え、新しい価値を作り出す力、周りを幸せにしようとする気持ち、主体的に社会に参画する力が求められています。

子どもたちは、一人ひとりかけがえのない大切な存在であり、将来、地域で輝き、世界で活躍する姿は、私たちの希望であり未来です。家庭の環境や障がいの有無、国籍等に関わらず、全ての子どもたちがその可能性を最大限に発揮できるよう支えていくことは、子どもたちに関わる全ての大人の役割と責任です。子どもたちは大人を見ており、「子どもの問題は、大人の問題」です。

このため、教育関係者のみならず、全ての県民が教育の当事者としての自覚を持ち、「毎日が未来への分岐点」という思いのもと、それぞれの役割を果たし、子どもたちと向き合っていく「みえの学力向上県民運動」を「オール三重」で進めていきます。

＜取組の視点＞ みえの学力向上県民運動は、次の3点を取組の視点として進めます。

1. 「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます

- ・子どもたちの学力の育成にあたっては、学習指導要領を踏まえ、「何を理解しているか・何ができるか」（知識及び技能）、「理解していること・できることをどう使うか」（思考力、判断力、表現力等）、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」（学びに向かう力、人間性等）といった視点を重視し、総合的に捉えていく必要があります。
- ・そのため、学校では、子どもたちが日々の学習と実生活や自分の将来との関係に意義を見いだしたり、課題の発見と解決に向けて、他者と協働し、自らの考えを広げ深めたりするなどのプロセスを大切に授業改善や、子どもたち一人ひとりの状況に応じたきめ細かな取組を進めます。

2. 「学びと育ちの環境づくり」を進めます

- ・子どもたちが、学校・家庭・地域でのさまざまな学びの場をとおして、「わかった！できた！」という達成感を積み重ね、自尊感情・自己肯定感を高めることができるよう、多くの大人が子どもたちに関わり、励ましながら、子どもたちの学びと育ちを支えることが大切です。
- ・「教育の原点」である家庭教育を応援する取組を進め、スマートフォンの使用等について家庭で話し合っ規則を決めて守ったり、学習時間を確保したりするなどの自己管理能力を育て、生活習慣・学習習慣を確立します。また、家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域による学習支援や居場所づくりなど、地域の多様な資源を最大限生かしながら、地域で支える体制づくりを進めます。
- ・新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底するとともに、ICT環境の活用や子どもたち一人ひとりの状況に応じた支援等により、学びの継続に取り組みます。

3. 「読書をとおした学び」を進めます

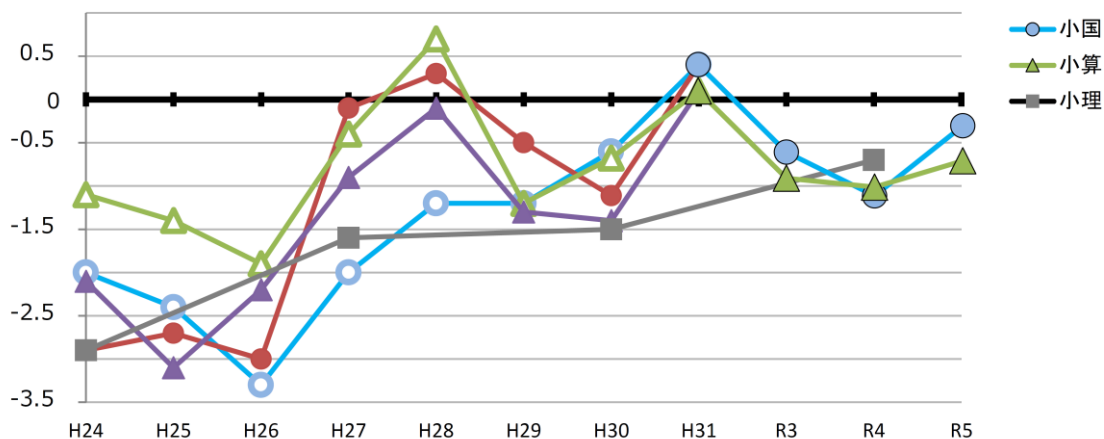
- ・子どもたちは、「読書」を通じて、新しい世界を知り、感動し、自分なりの考えを持つことができるようになります。読書経験を積み重ねていく中で、感性を磨き、判断力を伸ばし、表現力等を高めるとともに、コミュニケーション能力の基礎を築いていきます。また、多くの知識を得たり多様な文化に触れたりすることにより、生涯にわたって自発的に学習する習慣を身につけていきます。
- ・そのため、発達段階に応じて読書習慣を身につけることができる取組や、学校・家庭・地域のそれぞれの役割に応じて読書を行う環境の整備、読書をする機会の提供、読書活動の啓発等、子どもたちの生涯にわたる読書習慣を確立するための取組を進めます。

みえの子どもたちの学力・学習の状況（全国学力・学習状況調査の結果の抜粋）

(1) 平均正答率

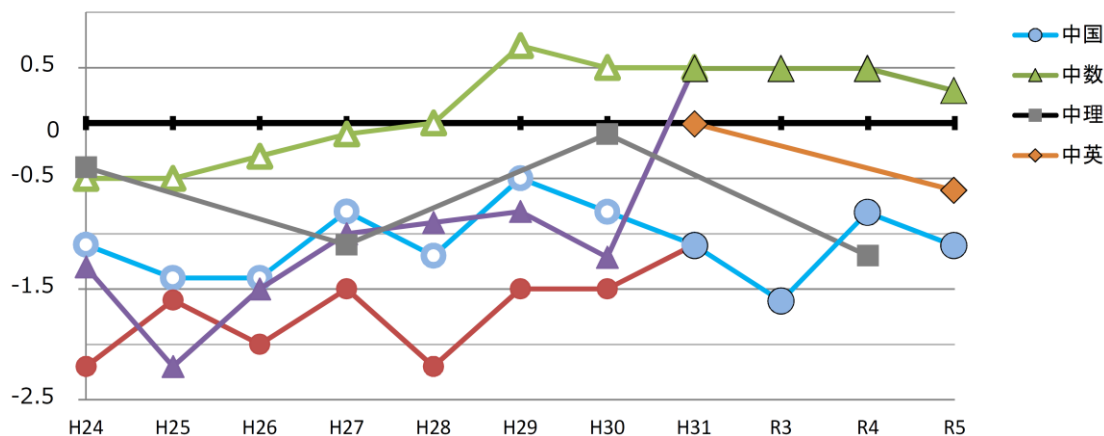
【各教科における全国平均との差の推移（H24～R5）】

<小学校>



	H24 (抽出)	H25	H26	H27	H28	H29	H30		H31	R3	R4	R5
小国A	79.6	60.3	69.6	68.0	71.7	73.6	70.1	小国	64.2	64.1	64.5	66.9
小国B	52.7	46.7	52.5	65.3	58.1	57.0	53.6					
小算A	72.2	75.8	76.2	74.8	78.3	77.4	62.8	小算	66.7	69.3	62.2	61.8
小算B	56.8	55.3	56.0	44.1	47.1	44.6	50.1					
小理				59.2			58.8	小理			62.6	

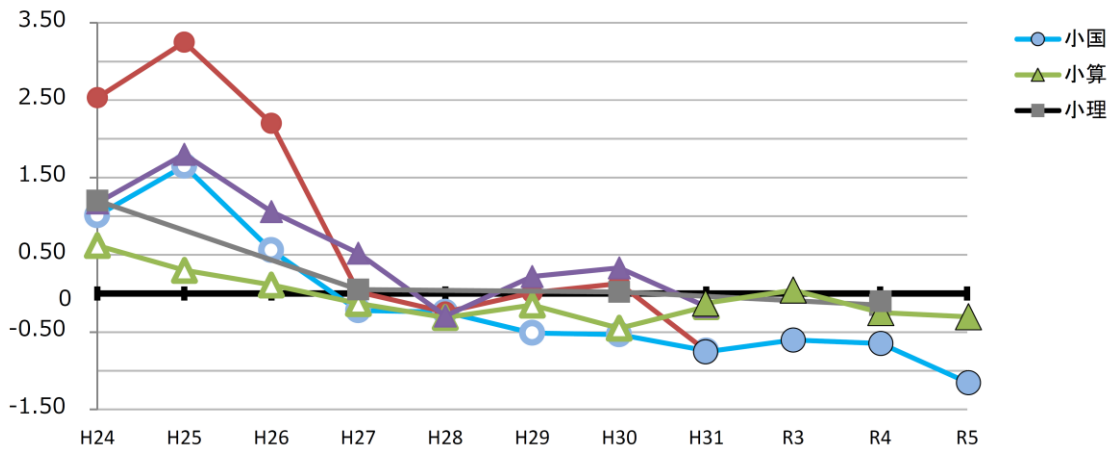
<中学校>



	H24 (抽出)	H25	H26	H27	H28	H29	H30		H31	R3	R4	R5
中国A	74.0	75.0	78.0	75.0	74.4	76.9	75.3	中国	71.7	63.0	68.2	68.7
中国B	61.1	65.8	49.0	64.3	64.3	70.7	59.7					
中数A	61.6	63.2	67.1	64.3	62.2	65.3	66.6	中数	60.3	57.7	51.9	51.3
中数B	48.0	39.3	58.3	40.6	43.2	47.3	45.7					
中理	50.6			51.9			66.0	中理			48.1	
中英								中英	56.0			45.0

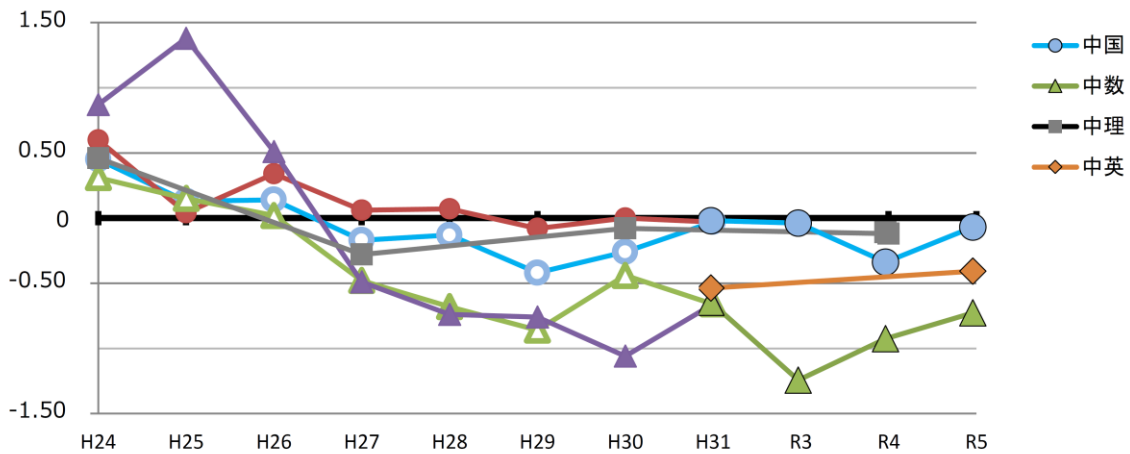
(2) 平均無解答率

<小学校>



	H24 (抽出)	H25	H26	H27	H28	H29	H30		H31	R3	R4	R5
小国A	3.99	12.33	2.86	3.34	5.05	2.26	2.98	小国	5.47	3.74	5.06	3.74
小国B	9.14	16.84	11.40	6.11	4.38	4.32	3.89					
小算A	2.88	1.96	1.01	1.66	1.48	1.44	2.03	小算	2.49	2.62	3.21	3.10
小算B	5.79	8.11	5.36	9.64	7.08	6.64	8.26					
小理	4.28			3.26			1.23	小理			3.43	

<中学校>

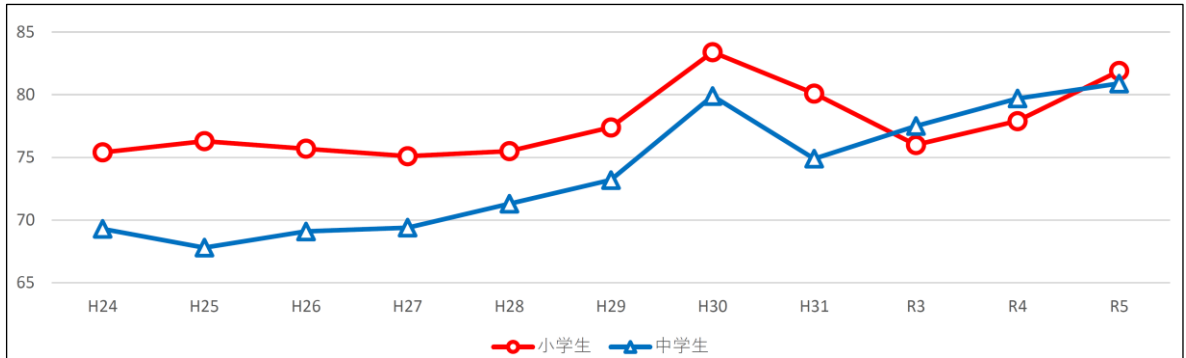


	H24 (抽出)	H25	H26	H27	H28	H29	H30		H31	R3	R4	R5
中国A	3.98	2.54	3.24	2.40	1.92	2.01	2.89	中国	2.57	4.31	3.91	4.51
中国B	5.41	2.87	3.84	2.29	4.46	3.72	3.01					
中数A	2.96	5.46	4.32	3.24	5.62	5.39	2.84	中数	6.65	9.89	9.82	8.88
中数B	13.95	18.09	11.41	14.85	13.95	10.95	11.55					
中理	9.85			6.70			4.96	中理			3.32	
中英								中英	5.44			5.27

(3) 児童生徒質問紙

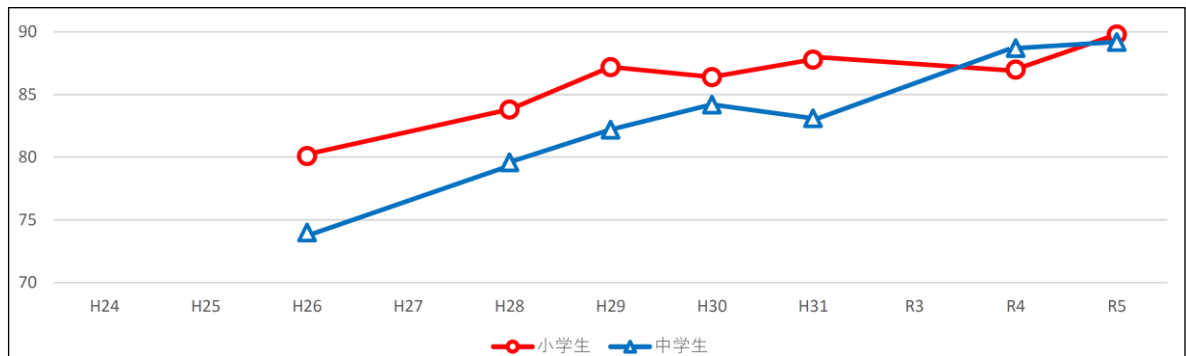
<自己肯定感、挑戦心、達成感に関する状況>

① 自分にはよいところがある



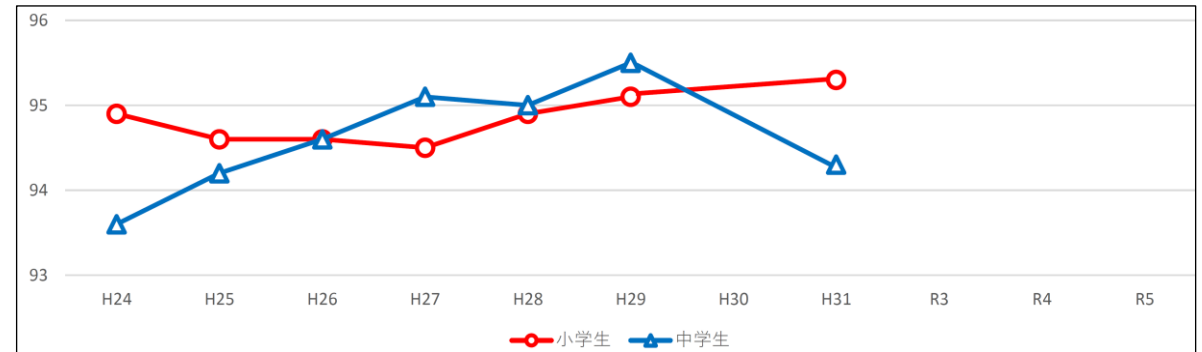
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	75.4 (-1.4)	76.3 (+0.6)	75.7 (-0.4)	75.1 (-1.3)	75.5 (-0.8)	77.4 (-0.5)	83.4 (-0.6)	80.1 (-1.1)	76.0 (-0.9)	77.9 (-1.4)	81.9 (-1.6)
中学生	69.3 (+1.1)	67.8 (+1.4)	69.1 (+2.0)	69.4 (+1.3)	71.3 (+2.0)	73.2 (+2.5)	79.9 (+1.1)	74.9 (+0.8)	77.5 (+1.3)	79.7 (+1.2)	80.9 (+0.9)

② 先生は、あなたのよいところを認めてくれている



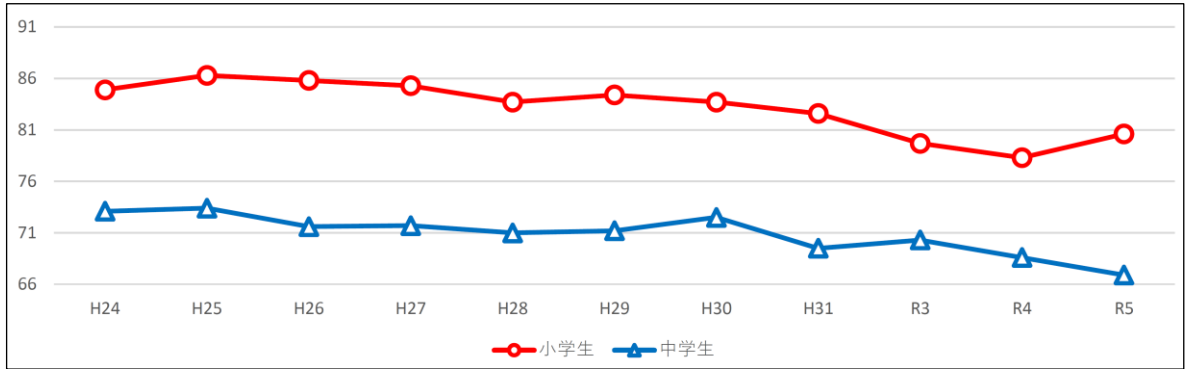
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	—	—	80.1 (+0.4)	—	83.8 (+1.2)	87.2 (+1.2)	86.4 (+1.1)	87.8 (+1.7)	—	87.0 (-0.1)	89.8 (0.0)
中学生	—	—	74.0 (-0.1)	—	79.6 (+1.6)	82.2 (+1.8)	84.2 (+2.0)	83.1 (+1.6)	—	88.7 (+2.1)	89.2 (+1.9)

③ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある



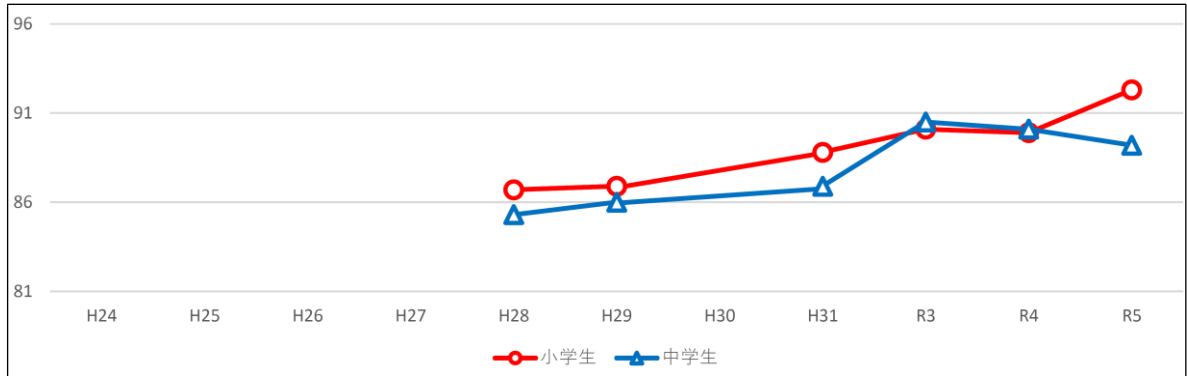
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	94.9 (+0.4)	94.6 (+0.3)	94.6 (+0.2)	94.5 (+0.0)	94.9 (+0.5)	95.1 (+0.3)	—	95.3 (+0.1)	—	—	—
中学生	93.6 (+0.4)	94.2 (+0.5)	94.6 (+0.7)	95.1 (+0.9)	95.0 (+0.7)	95.5 (+0.8)	—	94.3 (+0.4)	—	—	—

④ 将来の夢や目標を持っている



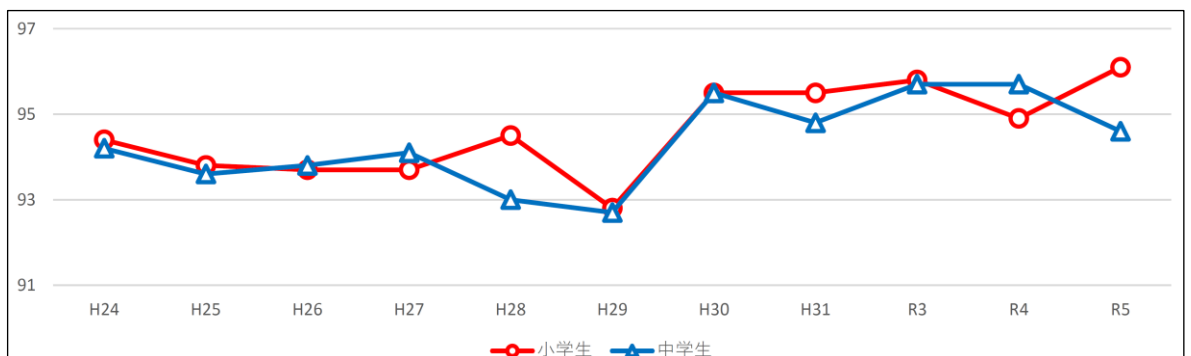
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	84.9 (-1.8)	86.3 (-1.4)	85.8 (-0.9)	85.3 (-1.2)	83.7 (-1.6)	84.4 (-1.5)	83.7 (-1.4)	82.6 (-1.2)	79.7 (-0.6)	78.3 (-1.5)	80.6 (-0.9)
中学生	73.1 (-0.1)	73.4 (-0.1)	71.6 (+0.2)	71.7 (0.0)	71.0 (-0.1)	71.2 (+0.7)	72.5 (+0.1)	69.5 (-1.0)	70.3 (+1.7)	68.6 (+1.3)	66.9 (+0.6)

⑤ 人が困っているときは、進んで助けている



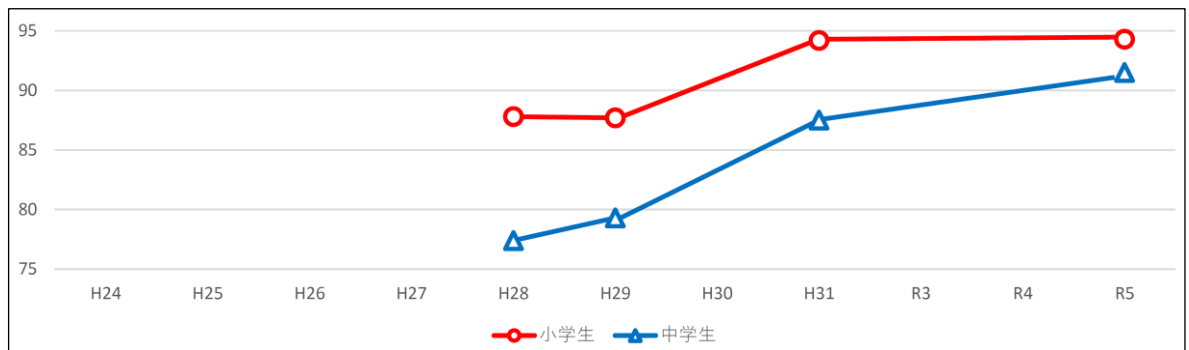
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	—	—	—	—	86.7 (+2.1)	86.9 (+1.6)	—	88.8 (+0.9)	90.1 (+1.4)	89.9 (+1.0)	92.3 (+0.7)
中学生	—	—	—	—	85.3 (+1.5)	86.0 (+1.6)	—	86.9 (+1.0)	90.5 (+2.0)	90.1 (+1.7)	89.2 (+1.1)

⑥ 人の役に立つ人間になりたいと思う



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	94.4 (-0.3)	93.8 (+0.2)	93.7 (-0.3)	93.7 (0.0)	94.5 (+0.7)	92.8 (+0.3)	95.5 (+0.3)	95.5 (+0.3)	95.8 (+0.3)	94.9 (-0.2)	96.1 (+0.2)
中学生	94.2 (+0.3)	93.6 (+0.3)	93.8 (-0.2)	94.1 (+0.4)	93.0 (+0.2)	92.7 (+0.8)	95.5 (+0.6)	94.8 (+0.5)	95.7 (+0.7)	95.7 (+0.7)	94.6 (0.0)

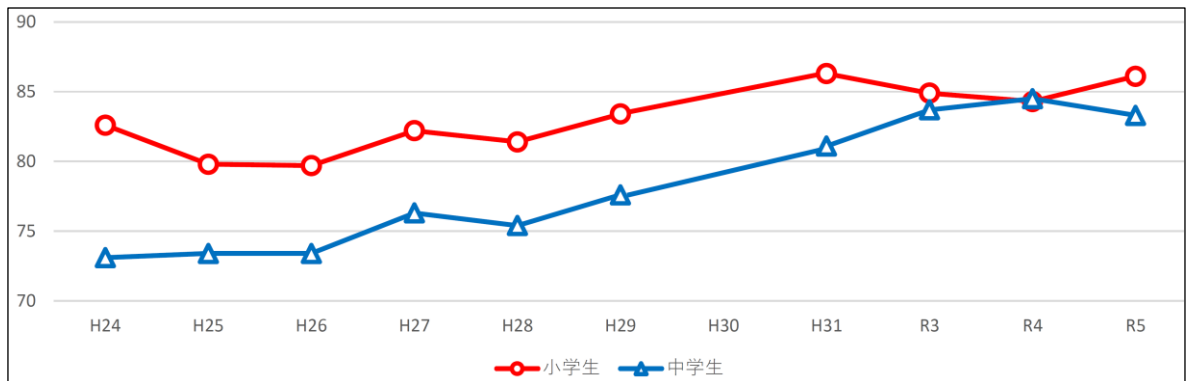
- ⑦ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	—	—	—	—	87.8 (+3.0)	87.7 (+2.6)	—	94.2 (+2.5)	—	—	94.3 (+1.3)
中学生	—	—	—	—	77.4 (+3.3)	79.3 (+3.8)	—	87.5 (+2.9)	—	—	91.5 (+2.6)

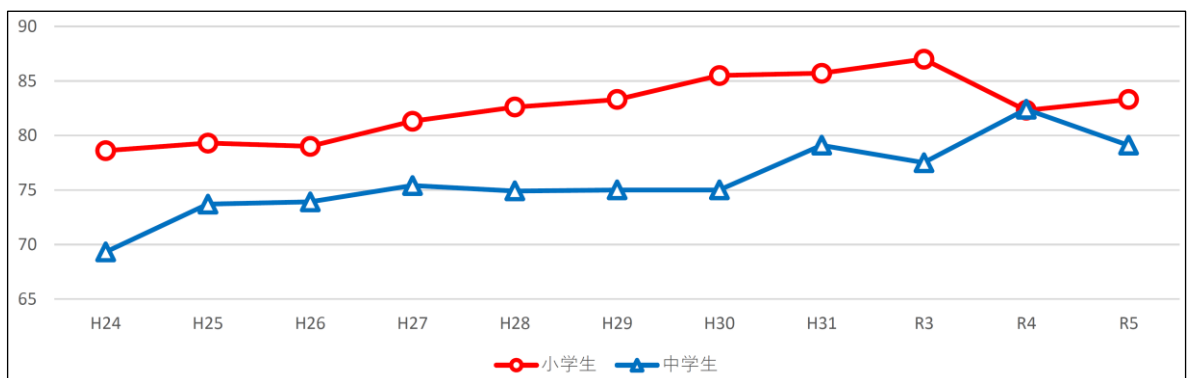
- ⑧ 授業の内容がよく分かる

【国語】



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	82.6 (-0.5)	79.8 (-0.1)	79.7 (-0.4)	82.2 (+0.2)	81.4 (+0.7)	83.4 (+1.2)	—	86.3 (+1.4)	84.9 (+0.7)	84.3 (+0.3)	86.1 (+0.4)
中学生	73.1 (+1.9)	73.4 (+1.5)	73.4 (+1.4)	76.3 (+2.0)	75.4 (+1.3)	77.6 (+2.7)	—	81.1 (+3.5)	83.7 (+3.6)	84.5 (+3.3)	83.3 (+3.3)

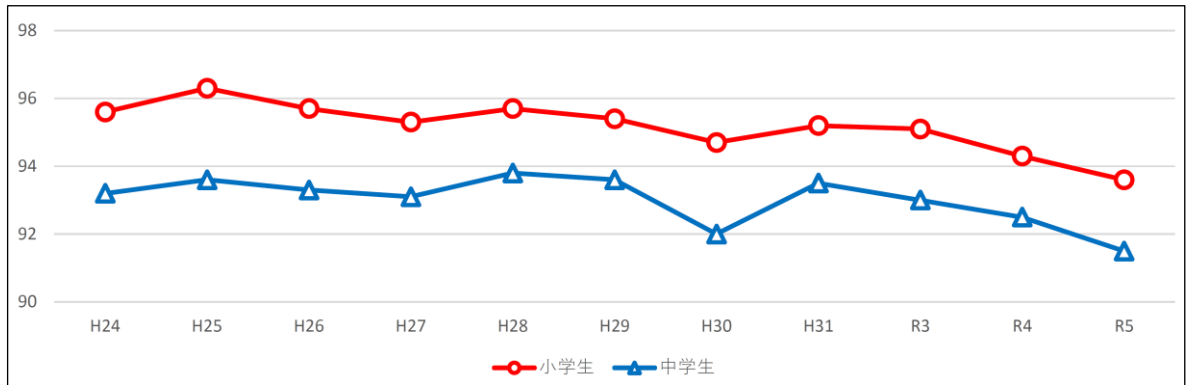
【算数・数学】



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	78.6 (-0.5)	79.3 (-0.9)	79.0 (-0.6)	81.3 (+0.3)	82.6 (+2.4)	83.3 (+2.7)	85.5 (+2.1)	85.7 (+2.2)	87.0 (+2.4)	82.3 (+1.1)	83.3 (+2.1)
中学生	69.3 (+4.4)	73.7 (+3.2)	73.9 (+2.4)	75.4 (+3.8)	74.9 (+5.5)	75.0 (+5.6)	75.0 (+4.0)	79.1 (+5.2)	77.5 (+2.9)	82.4 (+6.2)	79.1 (+5.8)

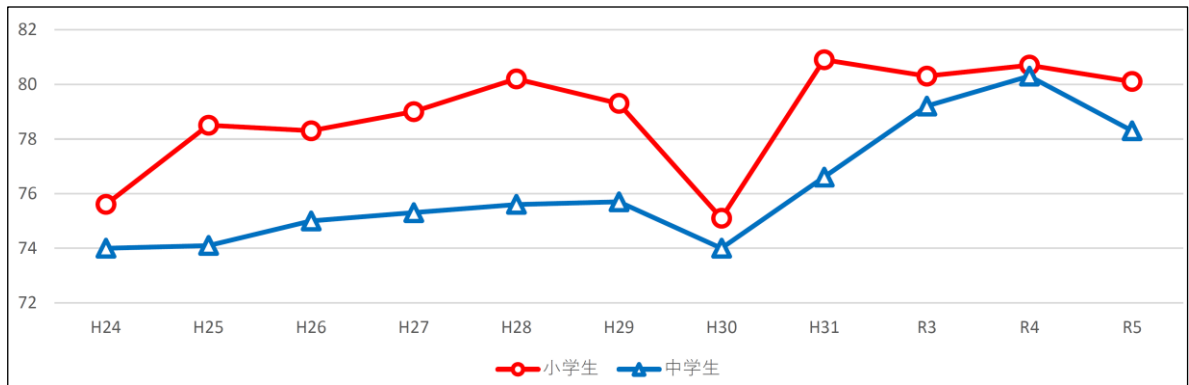
＜学習習慣・生活習慣・読書習慣に関する状況＞

① 朝食を毎日食べている



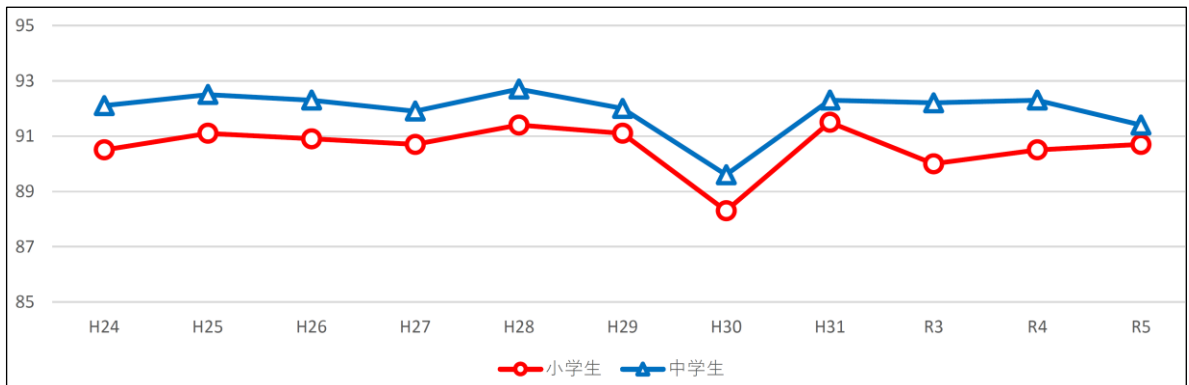
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	95.6 (-0.5)	96.3 (0.0)	95.7 (-0.3)	95.3 (-0.3)	95.7 (+0.2)	95.4 (0.0)	94.7 (+0.2)	95.2 (-0.1)	95.1 (+0.2)	94.3 (-0.1)	93.6 (-0.3)
中学生	93.2 (-0.4)	93.6 (-0.2)	93.3 (-0.2)	93.1 (-0.4)	93.8 (+0.5)	93.6 (+0.4)	92.0 (+0.1)	93.5 (+0.4)	93.0 (+0.2)	92.5 (+0.6)	91.5 (+0.3)

② 毎日、同じくらいの時刻に寝ている



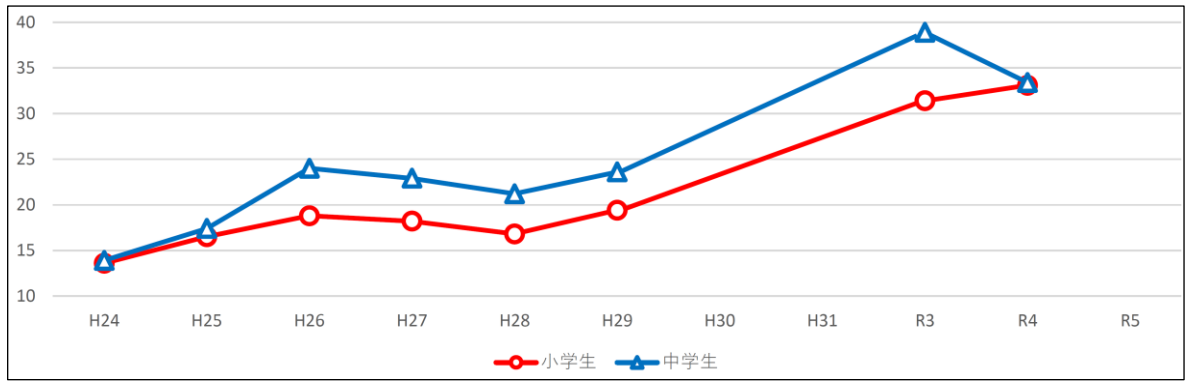
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	75.6 (-1.8)	78.5 (-0.4)	78.3 (-0.9)	79.0 (-0.5)	80.2 (+0.1)	79.3 (-0.5)	75.1 (-1.9)	80.9 (-0.5)	80.3 (-0.9)	80.7 (-0.8)	80.1 (-0.9)
中学生	74.0 (0.0)	74.1 (-0.2)	75.0 (+0.9)	75.3 (+0.1)	75.6 (+0.4)	75.7 (+0.1)	74.0 (-0.2)	76.6 (-1.4)	79.2 (-0.6)	80.3 (+0.4)	78.3 (+0.3)

③ 毎日、同じくらいの時刻に起きている



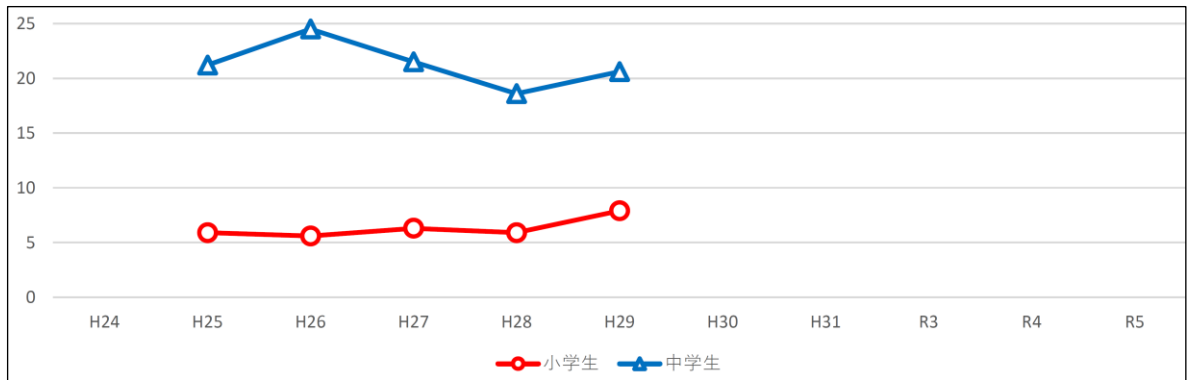
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	90.5 (-0.1)	91.1 (+0.2)	90.9 (0.0)	90.7 (-0.3)	91.4 (+0.6)	91.1 (-0.1)	88.3 (-0.5)	91.5 (-0.1)	90.0 (-0.4)	90.5 (+0.1)	90.7 (+0.2)
中学生	92.1 (+0.2)	92.5 (+0.2)	92.3 (+0.2)	91.9 (-0.2)	92.7 (+0.4)	92.0 (-0.4)	89.6 (-0.7)	92.3 (-0.5)	92.2 (-0.5)	92.3 (+0.1)	91.4 (+0.1)

④ 平日のテレビゲームの時間（3時間以上）



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	13.6	16.5	18.8	18.2	16.8	19.4	—	—	31.4	33.1	—
	(+1.0)	(+1.6)	(+1.8)	(+1.2)	(+0.8)	(+1.8)	—	—	(+2.4)	(+2.4)	—
中学生	13.9	17.4	24.0	22.9	21.2	23.6	—	—	38.9	33.4	—
	(+2.5)	(+3.1)	(+3.7)	(+2.4)	(+2.3)	(+2.2)	—	—	(+6.6)	(+3.6)	—

⑤ 平日のスマートフォンの通話やメール、インターネットの使用時間（3時間以上）

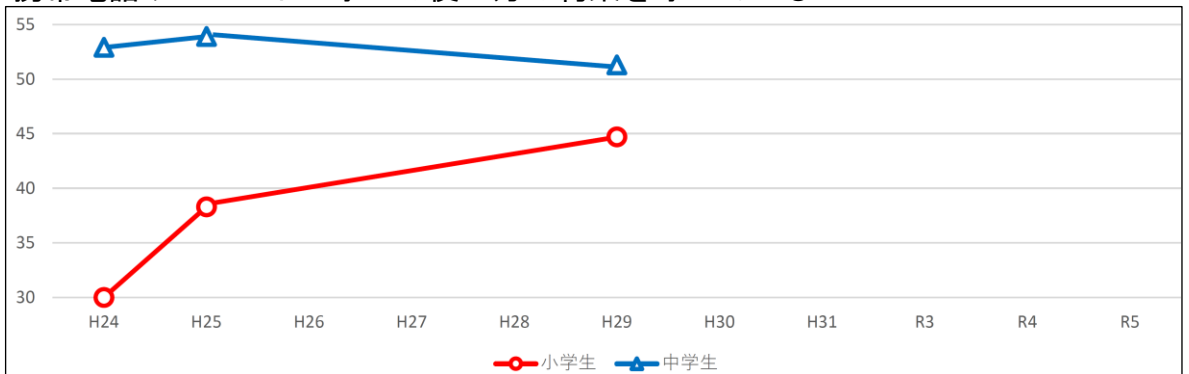


	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	—	5.9	5.6	6.3	5.9	7.9	—	—	—	—	—
	—	(+0.1)	(+0.6)	(+0.6)	(+0.1)	(+0.9)	—	—	—	—	—
中学生	—	21.2	24.5	21.5	18.6	20.6	—	—	—	—	—
	—	(+3.9)	(+4.7)	(+3.3)	(+2.0)	(+2.5)	—	—	—	—	—

⑥ 平日の携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴をする時間（3時間以上）

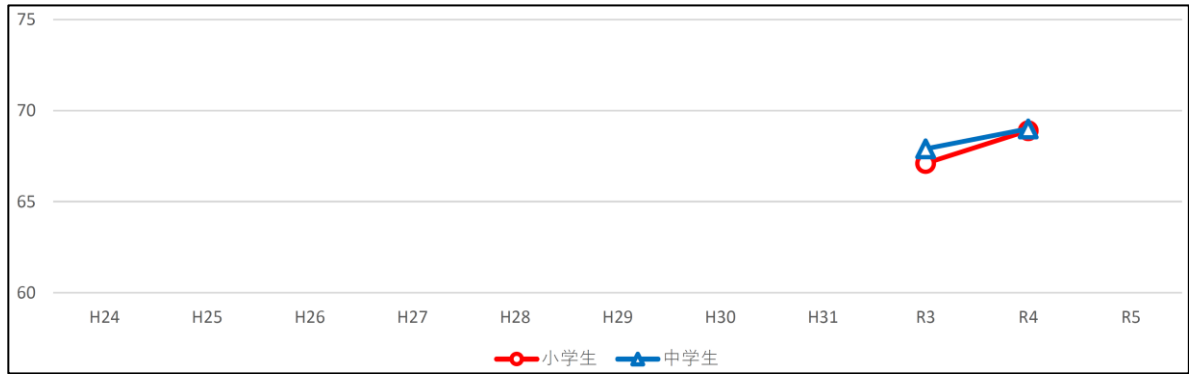
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21.3	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(+1.6)	—
中学生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.4	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(+3.9)	—

⑦ 携帯電話やスマートフォンの使い方の約束を守っている



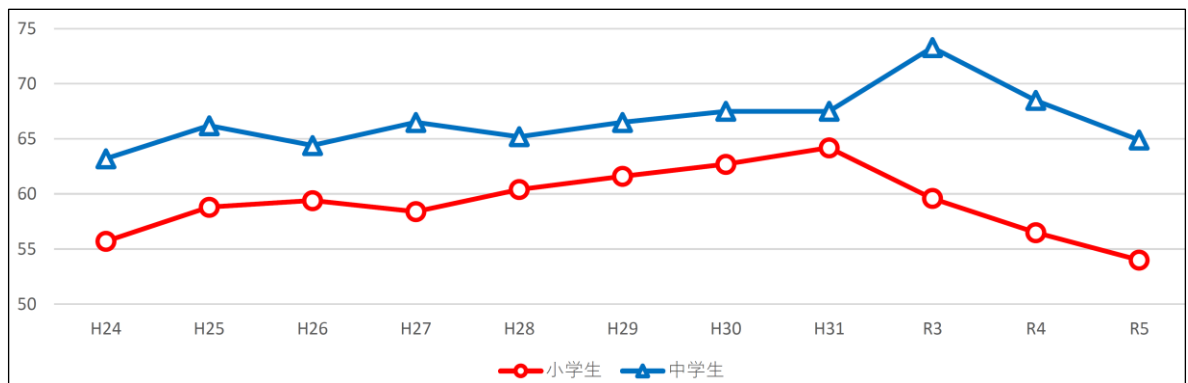
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	30.0	38.3	—	—	—	44.7	—	—	—	—	—
	(-1.1)	(-1.5)	—	—	—	(-4.0)	—	—	—	—	—
中学生	52.9	53.9	—	—	—	51.3	—	—	—	—	—
	(+8.8)	(+6.3)	—	—	—	(+0.7)	—	—	—	—	—

⑧ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方の約束を守っている



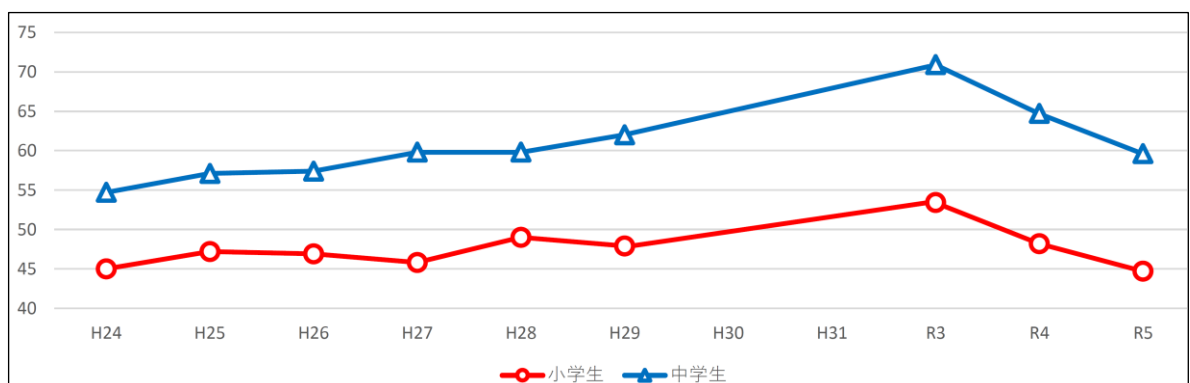
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	—	—	—	—	—	—	—	—	67.1 (-3.0)	68.9 (-2.6)	—
中学生	—	—	—	—	—	—	—	—	67.9 (0.0)	69.0 (-0.5)	—

⑨ 平日の学習時間（1時間以上）



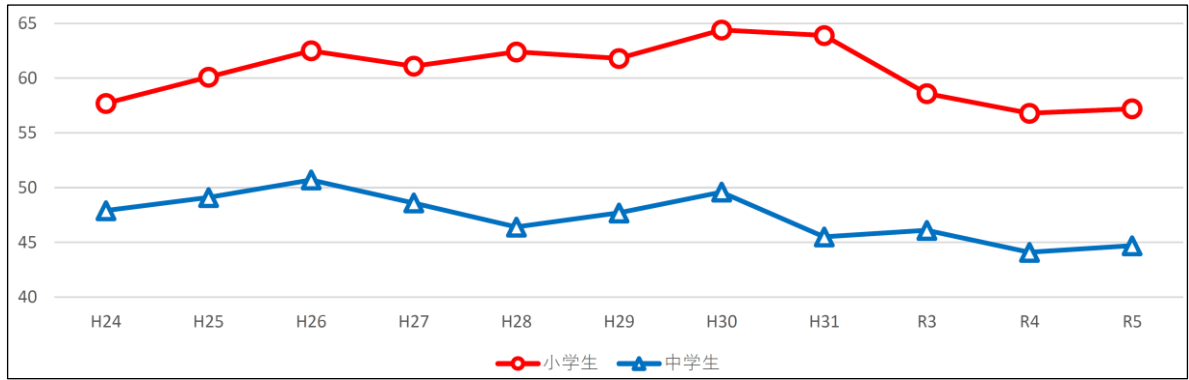
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	55.7 (-3.8)	58.8 (-4.4)	59.4 (-2.6)	58.4 (-4.3)	60.4 (-2.1)	61.6 (-2.8)	62.7 (-3.5)	64.2 (-1.9)	59.6 (-2.9)	56.5 (-2.9)	54.0 (-3.1)
中学生	63.2 (-3.2)	66.2 (-2.4)	64.4 (-3.5)	66.5 (-2.5)	65.2 (-2.7)	66.5 (-3.1)	67.5 (-3.1)	67.5 (-2.3)	73.3 (-2.6)	68.5 (-1.0)	64.9 (-0.9)

⑩ 休日の学習時間（1時間以上）



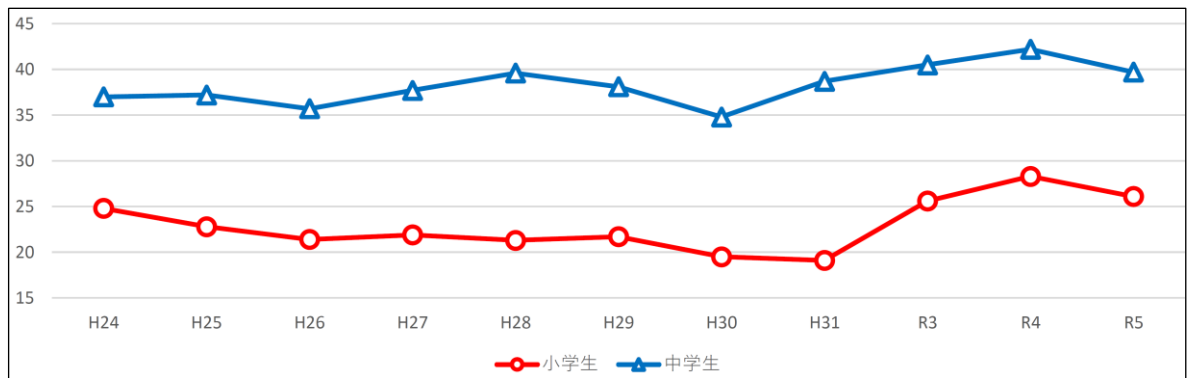
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	45.0 (-10.0)	47.2 (-10.2)	46.9 (-9.0)	45.8 (-10.9)	49.0 (-8.0)	47.9 (-9.4)	—	—	53.4 (-7.6)	48.2 (-7.9)	44.7 (-7.8)
中学生	54.7 (-10.5)	57.1 (-10.2)	57.4 (-10.0)	59.8 (-8.8)	59.8 (-8.0)	62.0 (-7.4)	—	—	70.9 (-6.7)	64.7 (-6.1)	59.6 (-5.7)

⑪ 授業時間以外の読書時間（平日 10 分以上）



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	57.7 (-2.8)	60.1 (-2.8)	62.5 (-2.2)	61.1 (-3.1)	62.4 (-1.1)	61.8 (-1.5)	64.4 (-1.8)	63.9 (-1.8)	58.6 (-2.6)	56.8 (-2.8)	57.2 (-2.8)
中学生	47.9 (-1.9)	49.1 (-2.3)	50.7 (-2.3)	48.6 (-3.6)	46.4 (-3.3)	47.7 (-3.7)	49.6 (-3.9)	45.5 (-4.9)	46.1 (-4.0)	44.1 (-4.5)	44.7 (-4.7)

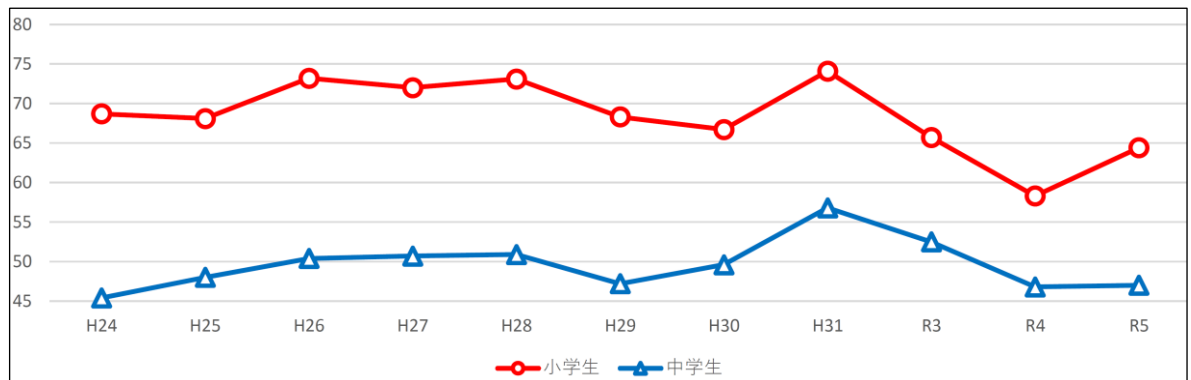
⑫ 授業時間以外の読書時間（平日全く読まない）



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	24.8 (+2.3)	22.8 (+2.0)	21.4 (+2.1)	21.9 (+2.0)	21.3 (+0.7)	21.7 (+1.2)	19.5 (+0.8)	19.1 (+0.4)	25.6 (+1.6)	28.3 (+2.0)	26.1 (+1.6)
中学生	37.0 (+0.2)	37.2 (+1.2)	35.7 (+1.4)	37.7 (+2.7)	39.6 (+2.4)	38.1 (+2.5)	34.8 (+1.9)	38.7 (+3.9)	40.5 (+3.1)	42.2 (+3.2)	39.7 (+2.9)

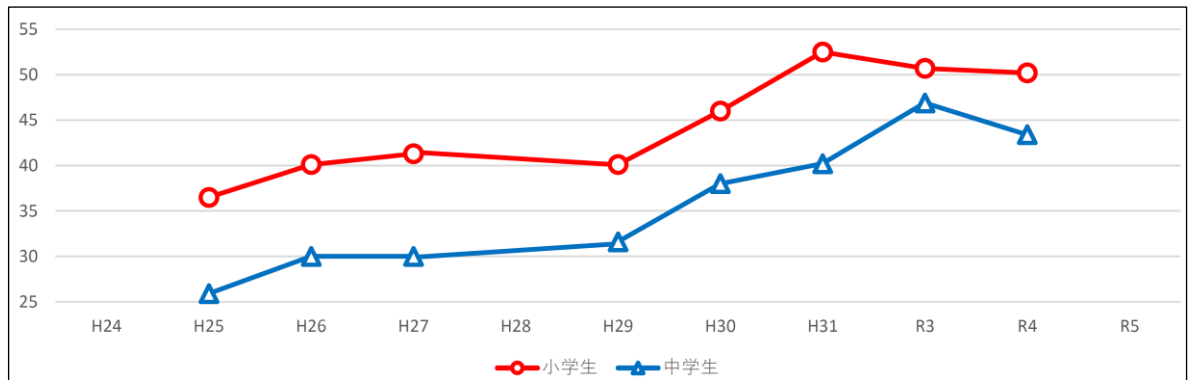
<子どもと地域>

① 地域の行事に参加している



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	68.7 (+5.5)	68.1 (+4.2)	73.2 (+5.2)	72.0 (+5.1)	73.1 (+5.2)	68.3 (+5.7)	66.7 (+4.0)	74.1 (+6.1)	65.7 (+7.6)	58.3 (+5.6)	64.4 (+6.6)
中学生	45.4 (+7.7)	48.0 (+6.4)	50.4 (+6.9)	50.7 (+5.9)	50.9 (+5.7)	47.2 (+5.1)	49.6 (+4.0)	56.8 (+6.2)	52.5 (+8.8)	46.8 (+6.8)	47.0 (+9.0)

② 地域や社会をよくするために何をすべきか考える



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	-	36.5 (-2.1)	40.1 (-2.4)	41.3 (-3.5)	-	40.1 (-2.2)	46.0 (-3.9)	52.5 (-2.0)	50.7 (-1.7)	50.2 (-1.1)	-
中学生	-	25.9 (-0.9)	30.0 (-1.2)	30.0 (-2.9)	-	31.6 (-1.8)	38.0 (-0.7)	40.2 (+0.8)	46.9 (+3.1)	43.4 (+2.7)	-

③ 地域や社会をよくするために何かしてみたい

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R3	R4	R5
小学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77.9 (+1.1)
中学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68.8 (+4.9)